

会 議 所 会 報

SENDAI
No.421号

発行所:川内商工会議所

☎895-0052

鹿児島県薩摩川内市神田町3-25

TEL (0996) 22 - 2267

FAX (0996) 22 - 2269

URL:www.sendai-cci.jp

E-mail:info@sendai-cci.jp

第58回

川内山花火大会 開催

川内商工会議所主催の「第58回川内川花火大会」が8月16日(火)に川内川河川敷で開催され、巨大ナイアガラを含む一万発の花火が夜空を彩り、約8万人の人出でにぎわいました。

花火大会翌日は、早朝より26団体1451名のボランティアの皆様に川内川河川敷や花火大会会場周辺の清掃作業にご協力いただきました。

本大会の開催にご協賛いただきました企業・団体の皆様並びに、ご協力いただきました関係機関・団体ボランティアの皆様に厚くお礼申し上げます。



大会翌日の河川敷清掃の様子

史跡探訪シリーズ 其三

太平橋架橋碑

薩摩川内市指定文化財
昭和61年3月26日指定



▲太平橋架橋碑

初代太平橋の完成に伴い、橋のもとに建立されたものです。当時の県令大山綱良が橋を架けた由来や工

事経過などを記したものが「太平橋記」として、石碑の三面に刻字されています。

初代の太平橋は、明治7年に大山県令の命令により平佐出身の木工阿蘇鉄矢が指揮して、2ヶ月半で完成しました。それまでは渡し舟で川を渡らなければならず、人々は大雨になると幾日も待たされたり、川に落ちて溺れたりして、大変難儀をしていました。

橋の名は、天下泰平を願って「太平橋」と命名されましたが、不幸にして橋を架けた2年後の西南戦争によって、中央部分が焼け落ちました。その後、交通の要として架け替えられ、現在の橋は6代目です。



▲初代太平橋 (小倉一夫氏画)



「おもてなし実践セミナー」開催

講師 株式会社 HALビジネス
代表取締役 春田 尚子氏



おもてなし

平成28年7月27日(水)当所2階大ホールにおいて、消費税軽減税率対策窓口相談等事業「おもてなし実践セミナー」が開催されました。

セミナーの内容は、第1部(飲食業向け)、第2部(小売り・サービス業等)向けの講演が行われました。

「おもてなし」の効果を考える

人は、特別な雰囲気や楽しさ・エネルギー・刺激を求め、行動する生き物である。信頼の喪失や値段に見合わないサービスの提供、接客が悪い、魅力がないなど問題が起こった企業はなくなる場合もある。

サービスには、

- ①モノサービス・・・おまけ・景品等
 - ②金銭サービス・・・値引き等
 - ③人的サービス・・・笑顔・対応・知識等
- があるが、「おもてなし」いわゆる人的サービス(接客)の向上が繁盛店となるために重要な効果がある。

お客様満足とは何か

顧客は「個客」として対応しなければ満足は与えられない。

事前にお店に持っているイメージ(期待)に対して期待以上のサービスを受けると、それが「感謝」「感動」となり、お客様の満足度を高め、リピーターにつながる。

サービス提供での基本

サービス提供の基本は左記の6つであると話されました。

- ① 笑顔での対応
- ② 相手の目を見る
- ③ 相手を名前で呼ぶ
- ④ 相手に意識を手中する
- ⑤ 相手のペースに合わせる
- ⑥ 身だしなみを整える



▲セミナーを受ける会員の様子

サービスの提供に対して、不満を伝えずお店を利用しなくなる方は、64%といわれており、いかに接客が重要であるかがわかります。

売り上げるお店の取り組み

スタッフが経営者意識を持つことや、経営はお客様1人1人によって支えられていること、お客様満足度を高めるために、目いっぱいサービスの提供すること意識しているお店は売上が上がる。

セミナーの中では、顧客の要望、顧客の求めていることに対し、的確に対応できる知識やコミュニケーション技術・オペレーション技術(ご案内する際の手足の仕草)の向上の重要性や、各業種でのそれぞれの注意点が実例で紹介された。

【例】飲食店で、お客様が視線で合図を送っていることや、手で呼んでいることに注意を払い対応すること。相手が声で呼んでからの対応では遅い!



講師：春田 尚子氏

下請かけこみ寺移動弁護士相談会のご案内

日時：9月7日(水) 13:00~16:00

場所：川内文化ホール第4会議室

相談弁護士：原田 喜之 弁護士

対象者：県内で事業を営む製造業者・中小企業者等

【問い合わせ】(公財)かごしま産業支援センター 取引振興課
TEL 099-219-1274 FAX 099-219-1279

相談無料!
秘密厳守!



経営支援補助制度のご案内

1. 中小企業対策利子補助金

当所の推薦により「鹿児島県中小企業制度融資」及び「日本政策金融公庫の融資制度(対象資金制度)」を受けた中小企業を対象とした、**利子額の補助制度**があります。

補助対象となる融資額: 1事業者1年度あたり1,000万円以内
補助率: 70%

2. 店舗改装費補助金

薩摩川内市で生産・販売を行っている中小企業者が、店舗・事業所・工場などを改修した場合、その費用の一部を市が補助する制度を設けています。

経費の種類: 店舗、事務所、倉庫等の改装工事費

補助率、補助金額: 経費の2/10以内、上限20万円まで

(薩摩川内市での取り扱いとなります)

ほかにも、さまざまな補助制度があり、制度ごとに異なった条件・要件があります。お問い合わせは経営指導員まで。



会員募集



川内商工会議所青年部では、毎月様々な講演会、研修会等を開催し、自己研鑽、会員相互での異業種交流を深めています。これからの新たなものに果敢に取り組んでいきたいと思えます。

7月定例会では、グループディスカッション形式で行う事業計画を作成しました。内容は、架空の事業所を設立し、開業にあたっての業態や、ターゲット層、価格帯やコンセプト等を作成して、プレゼンをし、仮想通貨で魅力的なプランに投資をして順位を競いました。グループにより、堅実なプラン、ユニークなプラン様々で、楽しみながら事業計画書の作成が出来ました。



グループ討議にて意見を申し合う様子



7月定例会では、グループディスカッション形式で行う事業計画を作成しました。



青年部

会長

青嶋

裕

活動報告

会員募集



▶社会福祉協議会
今別府会長による講演会



◀交流会の様子

7月定例会では、薩摩川内市社会福祉協議会会長の今別府哲矢氏を招き「時代の移り変わりをどう生きるか」をテーマに講演会を開催しました。健康で楽しく事業を行う為に、時代と共に変わる社会保障や地域づくりについて勉強することができました。今後も会員同士の交流や研修会を行い、女性経営者としての資質向上に努めていきます。



女性会

会長

田辺屋

玲子

活動報告



代表取締役
上江川 知美 氏



キラリと光る会員企業紹介
株式会社 タイヨー産業

～厚い信頼と確かな匠技～

今回は、竹刀の製造・卸売において国内でもトップレベルのシェアを誇る「株式会社 タイヨー産業」をご紹介します。

竹刀にこだわりぬいた40数年

タイヨー産業は、昭和42年、現在の
上江川社長の祖父が榎鹿越の事業部内
にてオガライト、竹合板、剣道竹刀製
造販売を開始されたのがはじまりで
す。

その後、昭和47年に太陽国体にちな
んで榎タイヨー産業として榎鹿越より
分離独立し、設立されました。

現在、普及している竹刀の大半は台
湾製の竹で桂竹と呼ばれるものです。
台湾企業との協力と製造技術提供、中
国工場への進出により、この桂竹を材
料とした量産品が製造されています。

また、上級竹刀は自社で天然の国産
真竹を使用して、お客様の要望に沿っ
たオーダーメイドの竹刀作りを行って
おり、日本国内にとどまらずヨーロッ
パなど海外の愛好家からも好評を得て
おられます。

また、日本武道館で昨年開催された
世界剣道大会では、上位入賞者に竹刀
を贈呈され、同大会において手造真竹
竹刀の実演を行った田島工場長が感謝
状をいただきました。

一本一本に思いを込めて

竹刀造りは、材料から完成品ができ
るまでに数十もの工程があるそうで
す。

社長は「当社では、伐採状態の竹か

らしつかりと選定・管理を行ってお
り、品質には自信があります。一本一
本に思いを込めて、安心安全信頼ので
きる竹刀を皆様のもとにお届けしま
す。」と話されました。

また、営業活動では1〜2ヶ月かけ
て全国各地の武道具店をまわり、豊富
な知識・高い技術を活かし、その場
お客様のニーズに合わせた竹刀の選
定、メンテナンスを行っておられま
す。

この熟練の技術と知識にくわえ、銘
彫を手作業で行えることも強みのひと
つであるそうです。



▲タイヨー産業の社是



←銘彫工程
の様子

剣道にあるべき竹刀造りを

「当社の社是でもありますように、こ
れからも竹刀製作を通して常に武道の
あり方を追求しながら、商品開発など
新たな竹刀の潮流を生み出していきたい
、小さな一歩でも、昨日より確実に

前へ進んでいきます。また、当社のブ
ランド確立にも力を入れたい。」と社
長は語られました。
また、本社に隣接されている「タイ
ヨー武道具」では、製造された竹刀を
はじめとした武道具を販売されていま
す。



▲隣接されているタイヨー武道具

【 会社概要 】

| | |
|-------|-------------|
| 社名 | 株式会社 タイヨー産業 |
| 本社 | 薩摩川内市小倉町353 |
| 代表取締役 | 上江川 知美(44歳) |
| 設立年 | 1972年6月1日 |
| 資本金 | 1,200万円 |
| 従業員 | 20名 |

【 代表者プロフィール 】

川内高校を卒業後、明治学院大学へ進学。卒業
後は、東京にてIT関連業務に就き、平成25年に
帰川。平成26年4月より株式会社タイヨー産業
ならびに榎鹿越の代表取締役に就任。

組合長・理事長 シリーズ *File 7*



鹿児島県建設業協会川内支部
支部長 廣瀬 十士 氏

～地域と共に未来をつくる～

建設業は豊かな生活環境と産業発展の基盤づくりを担う基幹産業として大きな使命を有しております。

今回は、インフラの建設や維持管理を通じて、地域の雇用や経済発展に寄与するとともに、地域防災の担い手として役割を果たしている、鹿児島県建設業協会 川内支部長の廣瀬 十士氏（株植村組）にお話を伺いました。

協会の歴史と構成

当協会は、社団法人鹿児島県建設業協会の設立に伴い、同川内支部として昭和36年7月に発足しました。

現在、会員は薩摩川内市の旧川内地区、樋脇地区、東郷地区において47社が加入しております。

協会のココロが良い

会員内での情報共有はもとより、生コンなどの資材・機材の共同購入による安定供給、資格取得支援のための研修会や技術力向上を図ることを目的とした講習会の開催のほか、従業員のための「建設業退職金共済」などに加入できるなど、会員のメリットはさまざまです。

そして、平成18年には、薩摩川内市と災害発生時等における防災協定を結んでおり、強い団結力と結束力を活かし、昨年の台風15号被害には迅速な復旧活動を行いました。また、地域貢献活動として広域農道の清掃、伐採ボランティア活動に会員115名が参加しました。

さらに、熊本地震に関しては県本部で義援金を集めて寄贈しております。



ボランティア活動の様子



研修会、講習会の様子

安全で快適な地域づくりを

今後も、建設業を通して、地域の諸団体とも連携を取りながら、安全で快適な地域づくりに貢献するため「地域と共にこの街の未来をつくる」をモットーに活動していきます。

また、例年開催している土木建築フェスタは、本年は11月5日（土）向田公園にて開催予定となっております。普段触れることのできない土木建築の世界を体験できるチャンスですので、是非会場にお越しください。

鹿児島県建設業協会会員行動憲章

- 1 建設業の社会的使命を果たす
- 2 地域社会に貢献する活動を行う
- 3 法令を遵守する

支部長プロフィール
 事業所：(株)植村組 代表取締役副社長
その他役職
 川内建設業協同組合 理事長
支部事務局
 〒895-0052 薩摩川内市神田町2-21

記帳代行制度のご案内

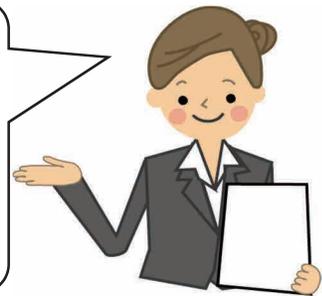
当所では、記帳指導の一環として「記帳代行」を行っております。記帳代行とは、日々の記帳処理が困難な小規模事業者に対し、事務の合理化を図るため、当所の会計ソフトで記帳事務を代行するものです。さらに、所得税・消費税申告書の作成、指導を行い、当所から税務署へ提出いたしますので、記帳にかかる時間・手間が大幅に短縮できます。

記帳代行手数料

7560円(月額・税込)

【問合せ先】指導課

記帳に関するご相談はお気軽にお申し付けください。



労働保険事務組合について

当所の労働保険事務組合は、中小・小規模事業所を対象に事務がわずらわしく負担となっている労働保険の手續きに事務代行を行っております。

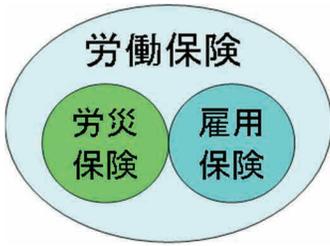
労災保険

業務上の事由による労働者の負傷、疾病、傷害、死亡等に対して必要な保険給付を行います。

雇用保険

労働者が失業した場合等に失業給付を行い、労働者の生活の安定を図ります。

【問合せ先】総務課



検定情報(簿記)

簿記は、企業規模の大小や業種、業態を問わずに、日々の経営活動を記録・計算・整理して、経営成績と財政状態を明らかにする技能です。

【申込期間】

平成28年9月12日(月)

～10月21日(金)

【検定日時】平成28年11月20日(日)

【検定場所】川内商工会議所

【受験料】

1級 7710円

2級 4630円

3級 2570円

4級 1640円

【問合せ先】総務課 検定係



川内商工会議所 職員募集



【対象】4年制大学(大卒後、概ね3年以内)を卒業(見込)の方

【必要な免許・資格】

普通自動車免許

日商簿記3級以上(入所後取得可)

【募集人員】1名

【募集締切】平成28年9月30日

【入所時期】平成29年4月1日

(問合せ)事務局長 西明寺

新会員交流会 開催

7月15日(金)、当所にて新会員交流会を開催いたしました。22名の新会員の方にご参加をいただき、商工会議所の加入メリットの紹介、活用事例の紹介、共済や各補助制度の説明等を行いました。

その後の名刺交換会では、会員相互の人脉拡大や情報交換などが積極的に行われ、「有意義であった」という声を数多くいただきました。



▲新会員交流会の様子

▼名刺交換会の様子



薩摩川内港。ポートセミナー開催



8月2日(火)、国の重要港湾に指定されている薩摩川内港ポートセミナーが鹿児島市内にて開催されました。セミナーには貿易会社や自治体関係者等が参加され、薩摩川内港の利活用推進PRを行いました。また、当所では貿易関連業務として「原産地証明」などの発給も行っております。

全国商工会議所 観光振興大会 in 京都



▲九州管内の代表者が登壇し、熊本地震に関する支援へのお礼を述べる様子

7月11日～13日まで、観光振興の観点から地方創世について提言・発信することを目的に、年に一度開催される「全国商工会議所観光振興大会 in 京都」に当所より山元会頭・荒木副会頭・佐藤議員が参加いたしました。会議では、商工会議所における観光振興の取り組みについての報告、また九州管内商工会議所より熊本地震に関する支援のお礼と引き続き観光振興への協力依頼もありました。

第3回 中国常熟市経済交流団派遣

(薩摩川内市友好都市締結25周年記念)

7月20日～23日まで、山元会頭を团长とする経済交流団10名が中国常熟市を訪問いたしました。

本年は、本市と中国常熟市との友好都市締結25周年記念の年であり、記念式典や祝賀会等公式行事にも出席をし、熱烈な歓迎を受け、両市間の交流の歴史を感じることができました。

また、当所と友好会所関係にある常熟市工商業連合会との意見交換会では「継続的な相互交流」「情報交換・人材育成のための技術者派遣」などの提案も受け、今後も引き続き、観光面・貿易面において積極的な協議を行うこととしました。



▲常熟市工商業連合会と意見交換後の記念撮影

薩摩川内市公式訪韓団派遣



8月8日～10日まで、薩摩川内市公式訪韓団が韓国へ訪問し、当所より荒木副会頭が参加いたしました。

議員の変更

異動により、議員の変更がありましたのでお知らせします。

(新) 大神 徳仁 氏



【事業所名】九州電力(株)川内営業所
【役職】営業所長
【氏名】大神 徳仁 氏

(新) 春田 賢一 氏



【事業所名】(株)南日本銀行川内支店
【役職】支店長
【氏名】春田 賢一 氏

(新) 夏田 植架司 氏



【事業所名】(株)宮崎銀行川内支店
【役職】支店長
【氏名】夏田 植架司 氏

言葉の力「真夏」



夏は暑いからとネガティブな表情になりがち。夏だからこそできること。夏を味わい尽くしましょう。

書道家 武田 双雲

◇武田 双雲 / たけだ そううん

1975年熊本生まれ。東京理科大学を卒業後NTTに就職、約3年後に書道家として独立。NHK大河ドラマ「天地人」や世界遺産「平泉」、世界のスパコン「京」など数々の題字を手がける。

事務局日誌

| | |
|-------|--|
| 7月2日 | 第650回午さん会 執行部会 |
| 7月5日 | 経営指導員研修 |
| 7月7日 | 金融審査会 |
| 7月11日 | 全国商工会議所観光振興大会 in 京都 食のうんまか市 執行部会・金融審査会 |
| 7月16日 | 中国常熟市経済交流団派遣 |
| 7月19日 | 執行部会 |
| 7月20日 | 中国常熟市経済交流団派遣 |
| 7月25日 | 執行部会 |
| 7月26日 | 経営支援員研修 |
| 8月1日 | 第651回午さん会 執行部会 |
| 8月4日 | 金融審査会 |
| 8月8日 | 薩摩川内市公式訪韓団 川内川内花火大会 経営指導員長期研修(入吉市) |



子供たちの絵で
街を元気に!!



【展示期間】
10月1日(土)から10月23日(日)

今年度も商店街・郊外店の店内にかわいい子供たちの絵画を展示する第19回まちじゅう美術館を開催いたします。
当所主催の事業で、子供たちの絵画で街を明るくするとともに、子供たちに街のお店を知ってもらうことを目的に毎年開催しております。ぜひ、展示されている絵画を鑑賞し、お買い物をお楽しみください。

まちじゅう
美術館開催

市民総ぐるみのまつりに皆さんも参加してみませんか。

日 時：11月6日(日)
12:00から16:00
場 所：国道3号線(本部は大小路側)
募集締切
踊り連：9月23日(金) 必着
路上パフォーマンス・音楽隊みこしパレード
：9月30日(金) 必着
【問い合わせ】
薩摩川内はんやまつり実行委員会事務局
TEL 0996-25-4700



▲昨年の当所踊り連
(役職員・青年部・女性会)

薩摩川内
はんやまつり

2016 9.17(土) 17:00~21:00 向田公園 小雨決行

3th わっぜが川内 食のうんまが市

モジヨコネ、かつば亭、来良屋、美・スリー、たこエソ、ラーメン宝島、よしとみ商店、のぶちゃんもけん豆腐、香あゆ作業所、手作り田原ハム、しんじんの肉、Honey's、ルブレジュール、おいもちゃん亭良がにせ、上野養蜂さん、カゴシマ、アトス7〜、イベント市場、川薩小僧寿し、BIS!、ラ・フレック、上原農場、はんなりまがちゃん、新築学園、日経グルメ食家来やん

以上お買物された方 抽選券進呈!

①回目 18:00頃
②回目 18:55頃
③回目 20:00頃
④回目 20:45頃

【主催】川内商工会議所 まちなかにぎわい支援事業 【お問い合わせ先】川内商工会議所 まちなかにぎわい支援事業 (担当：若田) 【共催】薩摩川内市 TEL:0996-22-2267 FAX:0996-22-2269

川内大綱引

日時 9月21日(水)午後7時より
場所 国道3号線(大小路側)

川内大綱引きは、全長365m、重さ6トンにも及び、当日早朝より、「綱練り」が行われます。大綱引きは一番太鼓の合図により、上方・下方の迫力ある熱戦が繰り広げられます。

9.21(水) 午後7時より 国道3号線 大小路側 薩摩川内子供大綱引 9月17日(土)

第3回 わっぜが川内
食のうんまが市開催!

| 事業資金 金利情報 | 平成28年8月10日現在 |
|---------------|--------------|
| 日本政策金融公庫普通貸付 | 1.25%~2.35% |
| 日本政策金融公庫マル経資金 | 1.3% |
| 県融資制度中小企業振興資金 | 1.8%~2.6% |